

2020年12月5日↓2021年1月24日

堀内誠



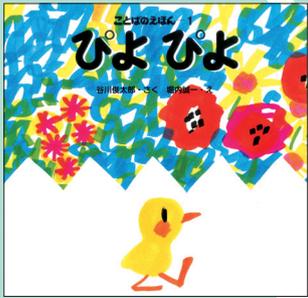
BRUTUS



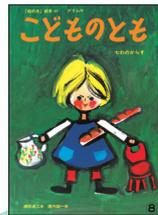
ぜんぶ (Zenbu)



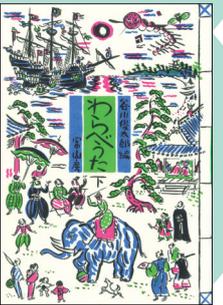
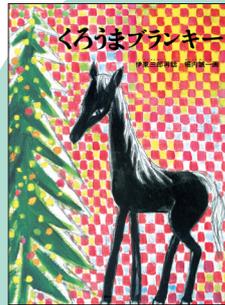
クワッサン



awan



ESSE



荒川区立 ゆいの森あらかわ えほん館 原画展

©Seichi Horiuchi

〈場 所〉 ゆいの森あらかわ 3階企画展示室
 〈休館日〉 2020年12月17日(木)、29日(火)
 ~ 2021年1月3日(日)、21日(木)
 〈時 間〉 9時30分~17時 1月4日(月)13時~17時
 〈観覧料〉 無料
 〈主 催〉 荒川区 〈協 力〉 堀内事務所
 〈問合せ〉 ゆいの森課ゆいの森サービス係 03(3891)4349



子どものわたしも 子どもだったわたしも

みんな堀内誠一とむすばれている

堀内 誠一 (ほりうち せいいち)



1932年、東京生まれ。グラフィックデザイナーとして、カメラやファッション雑誌などのアートディレクションを多く手がける。本の装丁も行う。イラストレーターとしても、絵本や児童書の分野で活躍。

絵本に『たろうのおでかけ』『ぐるんぱのようちえん』『ちのはなし』（以上、福音館書店）、挿絵に『マザーグースのうた』（草思社）『雪わたり』（福音館書店）『ふらいばんじいさん』（あかね書房）、編著書に『絵本の世界 110人のイラストレーター』（福音館書店）などがある。1987年没。

レーター』（福音館書店）などがある。1987年没。

開催予定関連イベント

1. 「ぜんぶ、堀内誠一」とことんスペシャルおはなし会
2. 『ぐるんぱのようちえん』写真撮影コーナー
3. アニメ『ぐるんぱのようちえん』上映会
4. 本の販売会

※変更になる場合あり。詳細はHPにて



『こすずめのぼうけん』
全原画を展示

15の著作から
原画と
関連資料を展示

みどころ

- **堀内誠一と図書館のコラボレーション！**
世代と時を超えて、堀内誠一の絵本が愛される様子を見続けてきた公立図書館での原画展
- **司書たちが大切に読みつないできた絵本『こすずめのぼうけん』**
『こすずめのぼうけん』（福音館書店）の全ての原画に加え、未掲載のものも公開
- **絵本はどうやってつくられる？**
様々な画材と当時の最新技術を採用することで生み出された、多彩な画風やタッチ、配色、そして絵本創作の過程は必見！
- **没後33年、新刊が発売される稀有な才能『音楽の肖像』**（画・文／堀内誠一 著・詩／谷川俊太郎 小学館 2020）の原画を展示
- **雑誌のアートディレクションも紹介**
「anan」「BRUTUS」などを手がけた雑誌のアートディレクションについて紹介
- **現代のアートシーンに影響をあたえた時代の息吹を体感**
堀内誠一と親交のあった多くのアーティストたちの書籍を閲覧、貸出
- **本の販売会**
地元書店と連携し、堀内誠一の書籍を販売。展示原画の書籍のほか、絵本専門士がおすすめする本を販売（特典付き）



荒川区立ゆいの森あらかわ

ゆいの森あらかわは、中央図書館・吉村昭記念文学館・子どもひろばが一体となったあらゆる世代が活用できる施設です。



〒116-0002 東京都荒川区荒川2丁目50番1号
TEL 03 (3891) 4349

〈ホームページ〉 <https://www.yuinomori.city.arakawa.tokyo.jp/>

＜交通機関＞

- ・東京さくらトラム（都電荒川線）「荒川二丁目（ゆいの森あらかわ前）」下車…徒歩1分
- ・東京メトロ千代田線「町屋駅」、京成線「町屋駅」下車…徒歩8分



荒川区は平成30年5月27日、「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言しました。